

「いのちの電話」によるフリーダイヤル電話相談の実施について

「いのちの電話」は、昭和46年より様々な悩みに苦しむ方々からの電話を24時間体制により休まず受け付け、相談に当たっています。この度、「いのちの電話」では、近年の自殺者の増加等に鑑み、多数の方々からの相談を受けられるよう、次のとおり「フリーダイヤル」による電話相談を行うこととしたところです。

1 実施期間

平成14年12月1日（日）0：00～12月7日（土）24：00

- ・12月1日を「いのちの日」として1週間実施します。
- ・通常の相談は、相談者が負担する通話料金が、この期間はフリーダイヤルにより無料となります。

2 フリーダイヤル電話番号

0120-738-556

3 実施体制

全国49のセンターの参加により実施

4 広報

- ・JR各社の協力により、相談受付期間中に駅構内及び電車内にポスターを掲示。
- ・12月2日（月）の朝刊に政府公報として新聞（一般紙各紙）掲載。

5 その他

- ・本事業は国庫補助事業として実施されるものである。

（参考資料）

- ・「いのちの電話」の概要 ～（参考1）
- ・広報用ポスター（駅構内用）～（参考2）

「いのちの電話」の概要

○目 的

精神的危機に直面し、援助と励ましを求めている人々と、主に電話という手段で対話し、健全な社会人として生活できるよう援助し、もって社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

((福)いのちの電話 法人定款第1条より)

○歴 史

昭和46年10月1日に東京で開設されて以来、逐次全国展開された。

○センター設置状況(平成14年6月末現在)

41都道府県において50センター設置(うち、社会福祉法人 34センター)

〔 ※センター未設置県
富山、石川、福井、滋賀、山口、宮崎 〕

○開設時間(平成14年6月末現在)

50センター中23センターにおいて24時間対応(無休)

○相談体制(平成14年6月末現在)

・実働相談員数(ボランティア) 7,747人
(男性 1,042人 女性 6,705人)

※相談員については、最低60時間、9か月以上の研修を受け、いのちの電話の認定を受けた者が当てることとなっている。(平均研修期間 約130時間、18月)

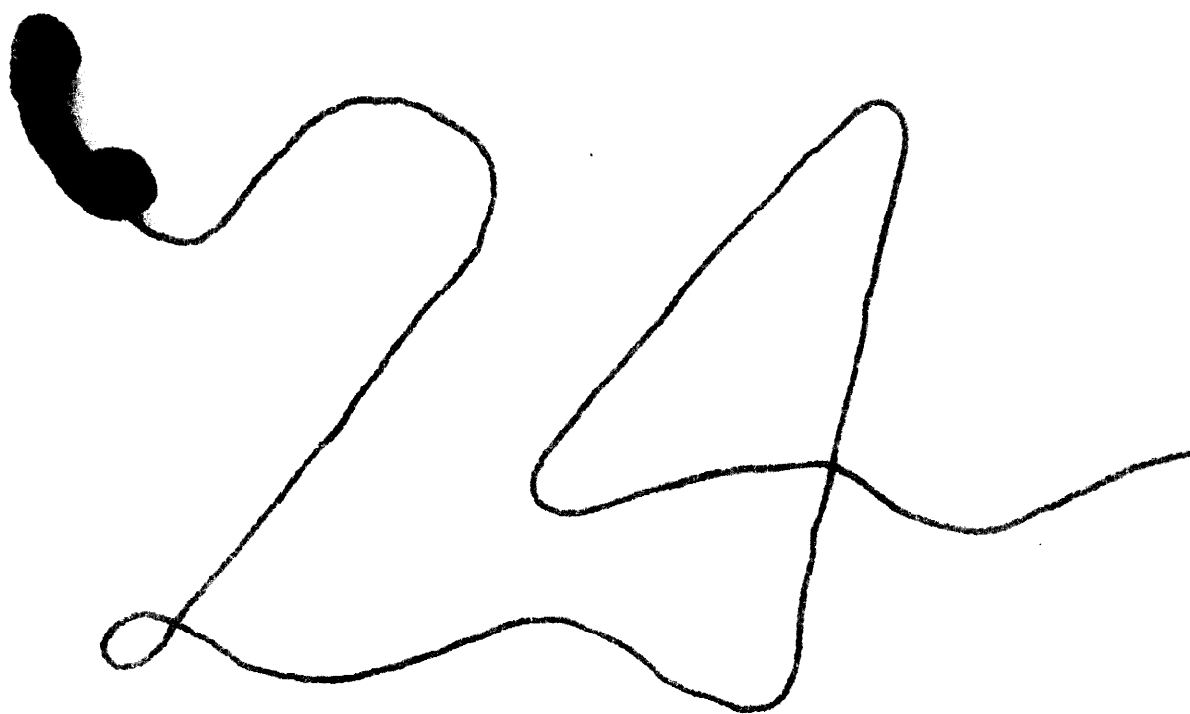
・電話設置台数(常設) 全国で123台

○相談件数(平成13年1月~12月)

		※うち自殺志向の相談件数
・総相談件数	697,157件 <670,056>	31,799 <24,006>
うち男性	382,268件 <371,161>	12,613 <9,180>
" 女性	314,889件 <298,895>	19,186 <14,826>

※ < > 内は平成12年1月~12月の件数

24時間、いのちのとなりにある電話。



☎0120-738-556

12月1日(日)0:00より12月7日(土)24:00まで(24時間無料)

あなたの心の苦しさや悩みを、話してください

自殺予防 いのちの電話

主催:社会福祉法人 いのちの電話 後援:厚生労働省 <http://www.ikochiwa.com>